

平成 28 年度 事業報告書

自 平成 28 年 4 月 1 日

至 平成 29 年 3 月 31 日

平成 28 年度 事業報告書

自 平成 28 年 4 月 1 日

至 平成 29 年 3 月 31 日

概況

平成 28 年度の国内経済は、雇用・所得環境が改善して緩やかな回復基調をみせましたが、個人消費及び民間設備投資は所得、収益の伸びと比べ力強さを欠いた状況でした。ディスプレイ業界は大都市を中心とした再開発やインバウンド需要にまつわる案件が全体を牽引しましたが、まだまだ中小地域企業の景況感はまだら模様にあります。

当連合会は、前年度に引き続き各事業の見直しと将来を見据えた適正化改善に努めると共に、新規加入会員獲得を積極的に推進し、経常の各行事も盛大に実施いたしました。

平成 28 年度主要事業 実績

1. ディ스플레이を通じて生活文化の向上及び国土景観の発揚に寄与する事業

① ディ스플레이に関する表彰

経済産業省及び日本経済新聞社の後援を得て「ディスプレイ産業賞」の顕彰事業を行いました。応募総数 135 点より厳正な審査により大賞 1、特別賞 1、優秀賞 4、奨励賞 13、地区別賞 2 点がそれぞれ選出、第 1 回目となる NDF 特別賞を 2 点選出しました。贈賞式をコートヤード・マリオット銀座東武ホテルにてパーティー形式で 80 余名の参加を得まして開催いたしました。そして、入賞作品を収めた「年鑑ディスプレイ産業賞 2016」を発刊して入賞者及び会員構成員に配布いたしました。

② ディ스플레이に関する調査研究及び基準の作成

安全教育研修による安全基準の啓蒙

「職長・安全衛生責任者講習」及び、昨年に引き続き「足場組立て等作業従事者特別教育」を実施いたしました。「職長・安全衛生責任者教育」受講者は延べ 50 名、「足場組立て等作業従事者特別教育」は、全国 10 箇所で開催して受講者は延べ 1,883 名を数えました。

また、安全法規以外に守ることを集約した「コンプライアンスガイド」を編んで発刊し、会員構成員に配布いたしました。

③ ディ스플레이に関する資格認定

商業施設士認定事業（商施連）への協力と広報を行いました。

また、イベント業務管理士事業（JACE）の広報を行いました。

2. ディスプレイを通じて地域の活性化に寄与する事業

① 各地におけるディスプレイに関する展示・デザイン展の実施協力

「富山デザインフェア 2016」(富山県イベントディスプレイ業協同組合)

「熊本デザインフェア 2016」(熊本ディスプレイ協会)

JAPAN SHOP2017 (第46回店舗総合見本市) 協賛 ほか

② 地域活性化促進事業

各地域で注目されたプロジェクトをクローズアップして選定する「NDF 特別賞」を設け、産業賞贈賞式にて2点を褒賞しました。

3. ディスプレイを通じた産業の国際化に寄与する事業

① 海外諸団体との交流及び事業への協力

AFECA 総会への(中国廈門市 11月)参加及びユースチャレンジに協賛いたしました。

また、芝本委員長が理事に就任いたしました。

4. 図書等の販売斡旋及び保険制度の斡旋等の事業

① 「年鑑ディスプレイ産業賞 2016」の販売

② 「コンプライアンスガイド」の販売

③ 「年鑑日本の空間デザイン」の斡旋推進

④ 損害保険の斡旋は、「賠償責任保険制度」に今年度も105社が加入継続してその対応を実施いたしました。

5. 組織強化に資する事業

① 会員相互の交流

・第48回全国大会を平成28年6月9,10日の両日、宮城県仙台市にて約207名の参加者のもと開催されました。来賓として経済産業省商務情報政策局・磐淵幸雄様はじめ多くのご出席を賜り、交流会は盛況に終わることができました。

・第9回全国青年交流会は7月8日博多において開催されました。長谷川法制氏の講演と壮麗な山車をながめて博多祇園山笠の世界に浸り、100名を超える参加を得て懇親会を催しました。バーベキューの予定が雨天のため室内開催になり、手狭な感ありましたがむしろ密度の高い親交を深めました。

・全国事務局会を11月24日東京永田町の全国町村会館にて、理事会・全国理事長会に併せて開催、各事務局の報告と情報交換の後、理事の皆さんと懇親いたしました。

② 広報事業

・機関誌「ND」を年4回1800冊/回、及び産業賞紹介特別号を発刊1500冊、発行総数は8700部です。

・ホームページにおいてタイムリーな情報発信に努め、各行事や会議開催の速やかな掲載を実行。

・各種報道機関からの取材に対応し、出稿及び情報提供に努めました。

・会員・構成員名簿2017年版を作成して850部の配布をいたしました。

- ・ディスプレイ関連催事への支援と協力を行いました。
- ・日本経済新聞社主催の JAPAN SHOP2017 協賛
- ・商業施設技術団体連合会の「学生デザインコンペ」協賛 ほか

③ 会員・構成員の増強

沖縄県ディスプレイ業協会が設立され会員団体として参加登録されました。

各会員団体の加入活動成果も顕著で、構成員数は昨年同月から 44 社増加して 734 社となりました。

6. その他

① 外部団体との交流

(一社) 日本屋外広告業団体連合会、(公社) 日本サイン協会 (旧全日本ネオン協会)、
(公社) 日本サインデザイン協会の催事参加と情報交換会を行いました。

また、(一社) 日本展示協会、(一社) 日本イベント産業振興協会、

(一社) 日本イベントプロデュース協会、(一社) LED光源普及開発機構の
催事参加と交流を図っております。

② 事務局の移転

平成 29 年 2 月 21 日 中央区京橋 3 丁目新京橋ビル 9 階に移転いたしました。

(旧来どおり東京ディスプレイ協同組合事務局と同居)